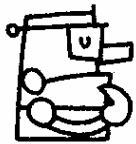


小 / 理科 / 6年 / 生物と環境 /
植物の体とはたらき / 理解シート

葉の葉脈を、きれいにとり出す方法を教えて



かたくて厚い葉を選び、水酸化ナトリウム水溶液でに
ると、葉肉がとけてとり出せるのさ。

ヒイラギ、ツバキ、ヒイラギモクセイなど、かたくて厚い葉の植物を選び、水酸化ナトリウム水溶液で少しにて、葉肉だけをとかし出します。

用意するものは、なべ、ビーカー、水酸化ナトリウム水溶液（水500ミリリットルに、水酸化ナトリウム40グラムをとかす）、古い歯ブラシ、エナメル線です。

水酸化ナトリウム水溶液は、強いアルカリ性溶液なので、危険です。皮ふなどにつくと、やけどのようになるので、すぐ、水であらい落としましょう。

葉脈のとり出し方

水酸化ナトリウム水溶液が入ったビーカーを、湯が入ったなべに入れます。ビーカーにエナメル線を結んだ葉を入れ、弱い火で加熱を続け、葉が茶色になったら、エナメル線をつまんでとり出し、流れる水であらい、エナメル線はずします。とり出した葉を、真上から古歯ブラシでそっとたたいて、水をかけることをくり返し、葉肉を少しずつとっていきます。強くこすると、細い葉脈がやぶれてしまうことがあるので、気をつけましょう。

葉肉がとれたら、水でよくあらい、新聞紙などにはさみ、重しをして水気をとります。ひとばんおくと、ぴっしっとして、きれいな葉脈になります。

<葉脈のとり出し方>

